

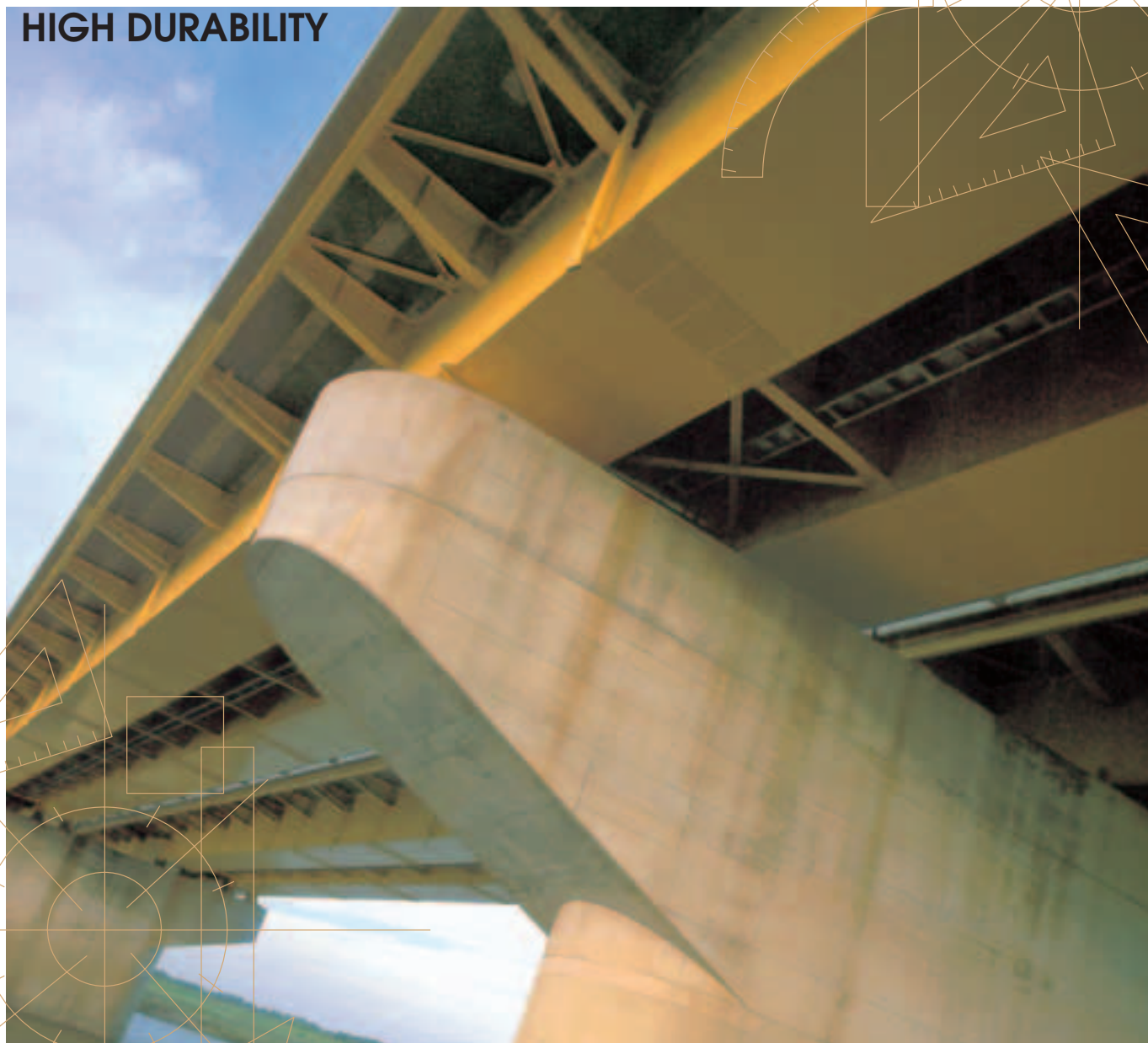
超緻密・高強度グラウト材料

デンカ

プラスチック TYPE-U

非鉄系骨材使用高性能無収縮グラウト材

FLOWABLE
NON SHRINKAGE
NON BLEEDING
METALIC FREE
ULTRA HIGH STRENGTH
HIGH DURABILITY



DENKA

電気化学工業株式会社

デンカプレタスコン TYPE-Uとは

《デンカプレタスコンTYPE-U》は、当社が我が国で初めて開発したカルシウムサルフォアルミネート系混和材の技術と超微粉シリカの技術を組合わせて開発した、超緻密・高強度グラウト材料で、プレミックスタイプのものであります。

1 特長

- ① 流動性に優れており、流込みが容易に出来ます。
- ② 無収縮性ですので、モルタルの充填後も構造物との一体化がはかれます。
- ③ 高強度を発現します。
- ④ 硬化体の組織が緻密ですので、優れた耐久性を示します。
- ⑤ 非鉄系の骨材を使用していますので、錆などの発生する恐れがありません。

2 一般的性質

素材:セメントベースの無機系プレミックスマテリアル

- ① 粉体比重:2.9~3.1
- ② 荷 姿:25kg紙袋
- ③ 外 観:セメント系灰白色
- ④ 使用温度範囲:5~35℃



3 使用方法

① 《デンカプレタスコンTYPE-U》は、プレミックス製品ですので使用現場で水のみを準備し、必要量の水を計量し高速ミキサで均一に練り混ぜてから使用して下さい。
ミキサ種類としては、下記のものが最適です。

- ハンドタイプミキサ(写真-1)…アルミ製の羽根は使わないで下さい。
- グラウト用モルタルミキサ(写真-2)



② 使用水量は、材料温度・気温、更にはミキサの型式・練り量などにより変化しますので、必ずあらかじめ試験練り(1袋で)を行ってグラウト施工に適した軟度の水量(通常1袋当り3.5~3.9ℓ)を確認して下さい。尚、練上り量は1袋当り約12ℓです。

4 標準配合と現場配合

■標準配合

目標軟度 J ₁₄ 漏斗流下値(秒)	W/(C+T) (%)	単位量(kg/m ³)		包装単位	モルタル1m ³ に 必要な袋数
		プレタスコンTYPE-U	水		
7±2	29.5	2,050	302	25kg袋入	82袋

■現場配合

目標軟度 J ₁₄ 漏斗流下値(秒)	W/(C+T) (%)	プレタスコン TYPE-U	水	練り上りモルタルの量 (ℓ)
7±2	29.5	25kg(1袋)	3.7	12

5 モルタルの物性例

項目		測定値	備考
流動性(秒、J14漏斗)		7.0	土木学会「膨張コンクリートの設計施工指針(案)」
ブリーディング率(%)		0	JIS A 1123に準拠
初期膨張収縮		収縮せず	マイクロメーター法、土木学会「膨張コンクリートの設計施工指針(案)」
圧縮強度 (N/mm ²)	1日	33.9	JIS A 1108に準拠 (φ5×10cm)
	3日	61.3	
	7日	79.4	
	28日	103	
塩素イオンの拡散係数(cm ² /sec)		<10 ⁻⁹	浸漬法
中性化		観察されず	促進中性化試験

6 その他の物性測定値

■温度別強度測定例

養生温度 (°C)	圧縮強度(N/mm ²)				塩素イオン 拡散係数 (cm ² /sec)	促進 中性化試験
	1d	3d	7d	28d		
5	11.2	46.8	62.7	84.3	—	—
20	33.9	61.3	79.4	103	<10 ⁻⁹	観測されず
30	54.5	76.0	87.9	106	—	—

■その他の物性例 鉄筋との付着性状

種類	鉄筋との付着性状		
	φ19丸鋼	D19異形棒鋼	
	付着強度(N/mm ²)	付着強度(N/mm ²)	
	7d	7d	28d
プレタスコン TYPE-U	3.5	24.2	28.9
当社従来品	2.9	22.4	25.6

7 用途

- ① 重機械・プラント基礎など
- ② 原子力建家などの逆打・逆巻きグラウトなど
- ③ 鉄道・道路シューなど
- ④ 鉄塔・鉄筋ベースなど
- ⑤ 高層建築物のジョイントグラウトなど

8 使用上の注意

- ① 《デンカプレタスコンTYPE-U》は、セメントと同様吸湿性の高い材料ですので、袋単位で使用し、破袋または一度開封し放置されたものは絶対に使用しないで下さい。
- ② 《デンカプレタスコンTYPE-U》の練り混ぜに使用する水は、飲料水またはこれに準ずるような清澄水を使用して下さい。
- ③ 《デンカプレタスコンTYPE-U》の練混ぜ水が適正な量でない場合、硬化体に異常が生じ、無収縮グラウト材の性能が損なわれますので、指定の水量以外では使用しないで下さい。
- ④ 使用水量の決定は、必ず試験練りを実施し適正な軟度を確認して本練りに移って下さい。
- ⑤ 《デンカプレタスコンTYPE-U》の取扱いは、保護メガネ・ゴム手袋を着用し、出来るだけ皮膚に付着しないような対策を講じておいて下さい。
- ⑥ 《デンカプレタスコンTYPE-U》の保管は、必ずパレット等を下敷とし、床上20cm程度の位置から段積みをして下さい。

DENKA

DENKI KAGAKU KOGYO KABUSHIKI KAISHA



008



008

本社

東京都中央区日本橋室町2-1-1 (日本橋三井タワー) 〒103-8338
電話03-5290-5363

大阪支店

大阪市北区梅田1-12-39 (新阪急ビル) 〒530-0001
電話06-6342-7616

名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-6-23 (第三堀内ビル) 〒450-0002
電話052-571-4535

福岡支店

福岡市博多区冷泉町5-35 (福岡祇園第一生命ビル) 〒812-0039
電話092-263-0841

新潟支店

新潟市中央区東大通1-3-10 (三井生命ビル) 〒950-0087
電話025-243-4121

北陸支店

富山市桜橋通2-25 (富山第一生命ビル) 〒930-0004
電話076-433-1441

札幌支店

札幌市中央区南2条西2-18-1 (札幌南二条ビル) 〒060-0062
電話011-281-2301

東北支店

仙台市青葉区本町1-10-3 (仙台新和ビル) 〒980-0014
電話022-223-9191

長野営業所

長野市緑町1605-14 (長野ダイヤモンドビル) 〒380-0813
電話0262-26-4281

群馬営業所

高崎市小八木町306-4 〒370-0071
電話027-364-1751

広島営業所

広島市中区三川町2-10 (愛媛ビル広島) 〒730-0029
電話082-249-7369

四国営業所

香川県高松市天神前10-12 (香川天神前ビル) 〒760-0018
電話087-833-6511

特混町田研究センター

東京都町田市旭町3-5-1 〒194-8560
電話042-721-3661

無機材料研究部

新潟県糸魚川市大字青海2209 〒949-0393
電話025-562-6312



警告



- 水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こします。
- 目に入れないこと。入った場合は、直ちによく洗浄し、専門医の診断を受けること。●皮膚に付けないこと。
- 鼻や口に入れないこと。●保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋を着用すること。●子供に触れさせないこと。

電気化学工業株式会社

本社：東京都中央区日本橋室町2-1-1 セメント・特混事業部 特殊混和材部 電話03-5290-5363